

「進行固形がん患者の診療における包括的がんゲノムプロファイリング検査(CGP)の出検タイミングに関する後方視的研究」

に関する研究目的の診療情報利用についてのお知らせ

この度大阪赤十字病院腫瘍内科では、後向き観察研究「進行固形がん患者の診療における包括的がんゲノムプロファイリング検査(CGP)の出検タイミングに関する後方視的研究」を行うことになりました。

この研究の目的は、当院における CGP の実践状況を見直し、患者さんが CGP を受けたタイミングによって、その後の治療空白期間の長さに影響が出ていないかを調べ、今後適切なタイミングでの CGP 出検に生かしていくことです。

この研究のため、当院で CGP を受けられた方の調査を行います。対象となるのは進行固形がんと診断され、2019年12月より2022年6月までの期間に当院で CGP を受けられた患者さんです。

調査項目は個人情報を含まない医学的な情報(原発臓器、使用したパネルの種類、出検/レポート到着/専門家会議開催/結果説明の日付、標準治療終了日、検査結果に基づく治療の内容、開始日など)のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは大阪赤十字病院内で厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果は医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがありますが、その際もプライバシーに関する情報が公表されることはありません。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2023年3月

大阪赤十字病院 腫瘍内科

研究責任者 島田 貴信

連絡先 06-6774-5111 (内5245)